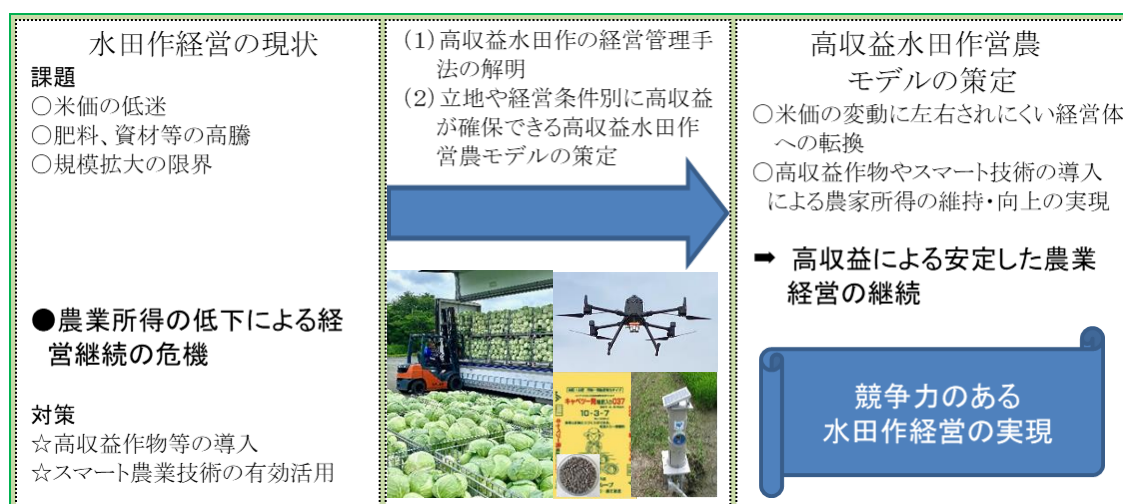


課題名：米価低迷下における高収益水田作営農モデルの策定（令 5～7）

内容：米の需要が減少し、作付転換を進めてきましたが需給環境は改善せず、米価は大幅に下落しています。近年の米の生産費は限界まで削減されていますが、一方で、肥料や資材等の高騰が継続しており、水田作経営における安定した所得の確保は難しい状況にあります。一方、国が進めるスマート農業技術（スマート農機のシェアリングを含む）や水田農業における高収益作物の導入等に取り組むことにより高収益の確保を目指す水田作経営も全国的に増加しています。そこで、立地や経営条件から求められる方策（高収益作物、スマート農業技術、マーケティング、労働支援等）とそれらの運営方法を解明するとともに、立地や経営条件別に収益が確保できる高収益水田作営農モデルを策定します。



[作物・経営研究室 HP へ](#)
[農業研究所 HP へ](#)